

平成 24 年 11 月



# 茨城県ナースセンター だより

Vol.101



宮本病院



湖南病院



総合病院土浦協同病院



協和中央病院

高校生の一日看護体験が行われました

## も く じ

- 私たちの魅力ある職場環境づくり（志村大宮病院）……………2
- 働き続けられる職場づくりのお手伝いをいたします……………3
- 看護職カムバック支援セミナー実施状況……………4
- セカンドキャリア支援研修実施報告……………5
- 高校生の一日看護体験が行われました……………6
- 「労働関係法令に関する研修会」のお知らせ……………6
- 「ナースセンター求人施設の紹介」（介護老人保健施設なでしこ・救護施設慈翠館・湖南病院）…7～8
- 被災3県における求人情報について……………8

## 第4回

# 私たちの魅力ある職場環境づくり

ナースセンターだよりで「魅力ある職場環境づくり」に積極的に取り組んでいる施設を随時紹介しています。今回は、「アットホーム」な職場環境「志村大宮病院」を紹介します。



### 医療法人 博仁会 志村大宮病院

茨城県常陸大宮市上町 313 TEL 0295-53-1111  
病床数：169 床（一般 71 床 療養 48 床 回復 50 床）  
入院基本料：一般 10 対 1 回復 13 対 1  
職員数：看護職員 118 名

### 志村大宮病院のスタッフに聞きました！

橋本 真知子 看護介護部長



地域に根ざした患者様中心の看護を提供するために最も重要視しているのは「接遇」です。患者様から信頼される看護が実践できるよう、専門家としてふさわしい接遇態度を身につけるため、法人全体の勉強会を実施しています。

法人全体の勉強会を実施することにより、介護部門や他部門と交流が図れ、自然と連携が強化され、組織力の向上にもつながっています。

また、当院の職員の年齢層は、「お母さん」から「お姉さん」的存在の職員まで幅広くおり、仕事や家庭の悩みなど気軽に相談できるアットホームな職場です。男性看護師の割合も高く、夜勤時の不審者対応やクレーム処理などは男性職員がいると心強いです。



○法人事務で働いていましたが、自分自身のステップアップを考えていたところに看護部長から声をかけられ看護への道へ進みました。当院は、地域的に人情に厚い方が多く、退院する時でも「何かあったらまた来るね」と言っていただける温かい家族のような関係が退院後も続きとても魅力のある職場です。つねに「ありがとうございます」という言葉を声に出し、サポートしてくださっている皆さんに感謝しながら働いています。

【子育て中の看護師（子ども小学2年）】



○介護職として働いていましたが、自分の知識や能力を高め、「技術的にも精神的にも余裕をもって患者さんに接したい」という気持ちから看護学校へ進学し、看護師免許を取得しました。当院は、年2回のチャレンジ面接があり、その中で自分の目標を明確にし、自分の立てた目標達成に向けて日々努力しています。将来は皮膚排泄ケア・認知症看護認定看護師取得を目標にいろいろな経験を積んでいきたいと思います。

【男性看護師（経験4年）】

### 私たちの取り組み

#### ○自己啓発できる環境が整っています

- ・強制的に研修に行かせることはせず、年齢、経験年数に関係なく、自分自身で学びたいと思える研修に参加できるようにしています。

#### ○中間管理職の教育に力を入れています

- ・職員ひとりひとりの力量を上げていくためには、中間管理職の徹底した教育が必要と考え、ファーストレベル、セカンドレベル研修を受講してもらい、看護師長の代行がいつでもできるように育成しています。

#### ○各委員会が活発に活動しています

- ・さまざまな委員会を立ち上げ、医師、看護職、介護職で、課題解消に向けて積極的に活動しています。

#### ○院内保育・学童保育を実施しています

- ・院内保育所の設置のほか、学童保育も実施し、子育て中の方でも安心して働ける環境が整っています。

## 働き続けられる職場づくりのお手伝いをいたします

茨城県看護協会では、茨城県より委託を受け、看護職員定着促進コーディネーターを施設に派遣し、多様な勤務形態の導入や改善、勤務環境の改善に向けた様々な取り組みの促進など定着促進に向けた指導・助言を行っています。※労務管理に関することは、希望があれば茨城労働局の医療労働専門相談員と一緒に伺います。

### 相談 窓口

看護職員の多様な勤務形態をはじめとする働き続けられる職場環境づくりに関する相談を受けています。  
開設時間：9時～17時（土・日・祝日・年末年始を除く）

### 施設 訪問

看護職員定着促進コーディネーターが施設訪問し、相談に応じます。施設の課題に応じてスーパーバイザーを派遣し、助言いたします。

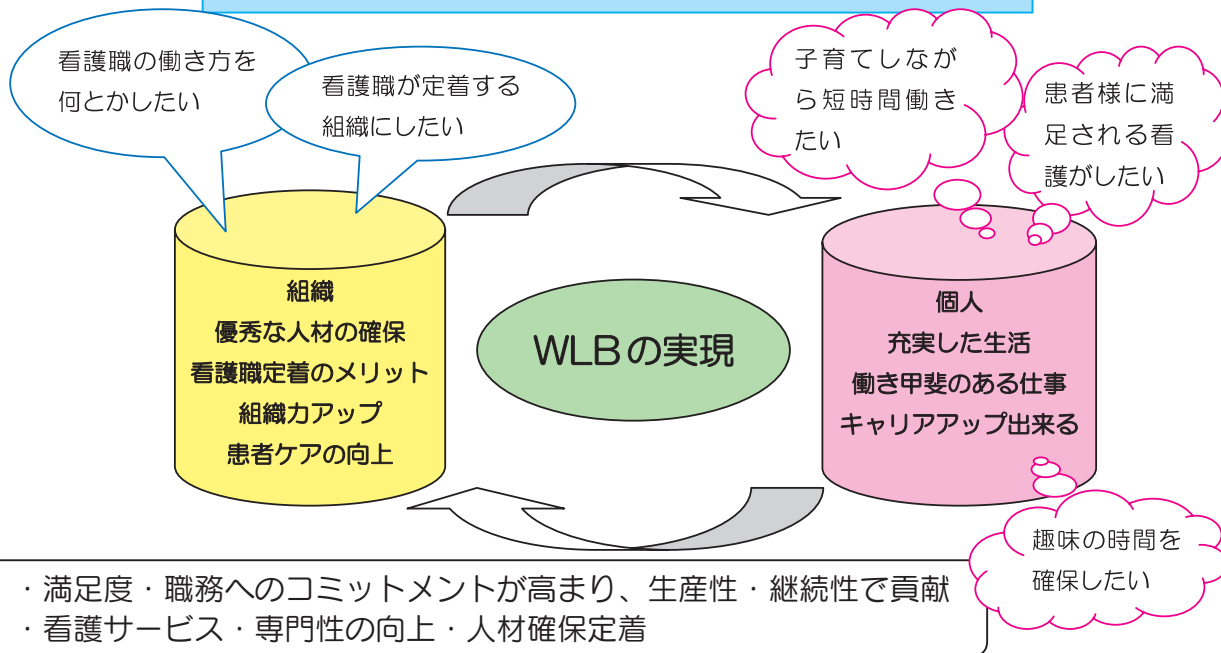
### 出前 講座

ワーク・ライフ・バランスの推進、取り組みを検討している施設の勉強会等のコーディネートいたします。

## 看護職のワーク・ライフ・バランス推進ワークショップ 平成25年度 参加施設募集！

### 看護職のWLB概念図

#### 仕事と生活の両立をサポート



対 象： 看護職のWLB実現に向けて取り組みを予定している病院 すでに取り組みを始めているが見直しを考えている病院  
連絡先： 茨城県看護協会

Tel 029-221-6900 E-mail ibakango@olive.ocn.ne.jp

※ワークショップに興味をもたれた病院は、お電話またはメールでまずはご一報ください。

※詳細は後日ご連絡いたします。



## 看護職カムバック支援セミナー実施状況

看護職の資格を有し、未就業の方や再就業して1年未満で、看護技術等に不安のある方を対象に、安心して職場復帰できるように講義研修5日間、実務研修を医療機関や訪問看護ステーション、介護老人施設で実施しています。

### 病院等実習コース受講者受付中！

定員：10名程度 ※定員になり次第受付終了

希望により選択可能。※組合せ可

①病院：5日間・10日間 ②訪問看護ステーション：2日間 ③介護老人施設：2日間

※今年度の講義研修は終了いたしました

### 【講義研修の様子】



輸液ポンプの操作



褥瘡の予防とスキンケア



救急看護



託児室の様子

## セカンドキャリア支援研修実施報告

期日：平成24年10月3日

内容：

今年度から始めた事業です。

概ね55歳～70歳の方を対象に実施しました。今後の参考となるよう、以下の3人の先輩の話の後、交流会をし、有意義であったと感想をいただきました。

○自分のライフスタイルに合わせた勤務で、もう一度看護の原点を見直した話

○以前からライフワークにしたいと考えていた訪問看護を立ち上げ、活躍している話

○シルバーリハビリ体操の研修を受講し、ボランティア活動をし、地域の方々と楽しく交流している話

看護職の資格は  
一生もの



## 高校生の一日看護体験が行われました

県内の高校生を対象に、看護体験をすることにより、看護の仕事は日々のケアを通して人を勇気づけ、元気づけ、かけがえのない命を守り、また、「人の心」にふれることのできる感動ある仕事であることを感じてもらうことを目的に実施しています。

○実施期間：7/23～8/30 のべ 153 日間

○参加者数：1,738 名（1 年生 191 名・2 年生 672 名・3 年生 875 名）

参加生徒のアンケートから、8 割以上の方が「将来看護師になりたい」と回答しており、この中から一人でも多くの看護師が誕生することを期待しています。



### 【一日看護体験参加者数の推移】

|            | 平成 20 年度 | 平成 21 年度 | 平成 22 年度 | 平成 23 年度 | 平成 24 年度 | 合計      |
|------------|----------|----------|----------|----------|----------|---------|
| 参 加 者 数    | 1,338 人  | 1,399 人  | 1,786 人  | 1,902 人  | 1,738 人  | 8,163 人 |
| 看護系学校への進学率 | 74%      | 74%      | 66%      | 71%      | —        | 71%     |

※看護系学校への進学率：前年度参加した3年生を対象に進路調査を実施し、進学率を算出。

## 研修のお知らせ

### 「労働関係法令に関する研修会」のお知らせ

※会場をフェリヴェールサンシャインに変更いたしました！

主催：茨城県内の看護師等医療従事者の「雇用の質」の向上のための取組に係る企画委員会

#### 第1部

- ・日時 平成 24 年 11 月 28 日（水）15 時 00 分～17 時 30 分
- ・場所 フェリヴェールサンシャイン（水戸市白梅2-3-86）
- ・内容 労働時間について（勤務シフトの作り方、労働時間の記録、年次有給休暇など）
- ・対象 労働時間管理担当者（看護師長、病棟責任者など）、事務長

#### 第2部

- ・日時 平成 24 年 11 月 28 日（水）18 時 00 分～20 時 00 分
- ・場所 フェリヴェールサンシャイン（水戸市白梅2-3-86）
- ・内容 労働関係法令、医療従事者の雇用の質の向上
- ・対象 病院経営者（院長、理事長など）

第1部と第2部の両方に参加することができます。

[http://ibaraki-roudoukyoku.jsite.mhlw.go.jp/roudoukyoku/gyoumu\\_naiyou/kijunbu/kantoku\\_in/iryou\\_jyuuji.html](http://ibaraki-roudoukyoku.jsite.mhlw.go.jp/roudoukyoku/gyoumu_naiyou/kijunbu/kantoku_in/iryou_jyuuji.html)

※参加費無料

※定員に達した場合、参加人数を調整させていただく場合があります。

【お問い合わせ・お申し込み先】

〒310-8511

茨城県水戸市宮町1-8-31 茨城労働局 労働基準部 監督課

T E L 029-224-6214 F A X 029-224-6273



## 医療労働専門相談員を活用しませんか？

厚生労働省では、夜勤を含む交代制勤務の運用改善や多様な働き方の推進をはじめとする勤務環境の改善等（職場づくり）の取組を進めています。

茨城労働局では、地域の関係団体等と連携し、医療機関の労務管理担当者を対象とした研修会を開催しています。また、平成 24 年度より、「医療労働専門相談員」を配置し、医療機関等の労務管理等に関する相談に無料で対応していますので、ぜひご利用ください。

### 医療労働専門相談員とは



「医療労働専門相談員」は、医療分野に特化した専門の相談員です。茨城労働局では、人事・労務管理の専門家である社会保険労務士を任命しています。

厚生労働省ホームページ

[http://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/kenkou\\_iryoku/iryoku/quality/dl/yosan-01.pdf](http://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryoku/iryoku/quality/dl/yosan-01.pdf)

### 医療労働専門相談員の業務

- ・ 医療機関の状況に応じた相談支援
- ・ 関係団体等が開催する講習会への参画
- ・ 医療機関の主体的な取組の参考となる事例の収集・整理

地域の関係団体や個別の医療機関のご協力を得て、地域の実情に照らし可能な範囲で、勤務環境の改善に向けて医療機関が主体的に取り組む際の参考となる事例の収集及び整理を行います。

医療機関の主体的な取組事例（特に、中小規模の医療機関の事例）を、ぜひご紹介ください。

ご紹介いただける場合は、医療労働専門相談員までご連絡ください。

（※）医療労働専門相談員による医療機関への訪問は、法違反に対する監督指導とは異なり、医療機関の主体的な取組を側面から援助するため実施するものです。



### 医療労働専門相談員に関するお問い合わせ先

〒310-8511

茨城県水戸市宮町 1-8-31 茨城労働局 労働基準部 監督課

T E L 029-224-6214 F A X 029-224-6273



## ナースセンター求人施設の紹介

### 医療法人社団 重陽会 介護老人保健施設なでしこ

当施設は、つくば北部工業団地エリア内の緑豊かな閑静な環境にある施設です。母体の法人は、石岡市にて斉藤病院を運営しております、医療法人社団 重陽会です。斉藤病院とも連携を取りながら、入所定員 100 名の方のケアを行っております。

毎年ご家族や地域の方などが多数来られる盛大な「なでしこ祭り」を始め、季節ごとの行事や、地域芸術交流活動、畑等で農作物を作る「農トレ」等さまざまなクラブ活動等にも力を入れている施設です。

看護部は経験豊かなスタッフを中心に、施設における様々な環境改善に積極的に取り組んでいます。外部で行われる各種研修にも、可能な限り参加して頂き、キャリアアップにつなげていただいています。施設見学も可能ですので、お気軽にお問い合わせ下さい。



住所：〒300-4245  
つくば市水守 2228-2  
TEL：029-864-6565

### 社会福祉法人 滴翠会 救護施設 慈翠館

慈翠館は、石岡市柏原工業団地の北部にある生活保護法に基づく保護施設です。定員 70 名の入所施設で、現在は 40 歳前後から 80 歳近い方が利用されています。

利用者は、全員生活保護受給者で、精神障害や知的障害を有している方も利用されています。利用者の多くは、食事や入浴など基本的に“自分のことは自分で出来る”方が多数です。毎週近くのスーパーへの買い物へ出かけたり、あるいは初詣で・宿泊旅行や運動会等々年間をとおして様々なイベント企画を実施しています。

職員は 30 名。嘱託医師の下、医務室部門に常勤看護師 2 名配置で対応しています。病院への通院付き添い等は、看護師とケアワーカーが連携をとって対応しています。看護師の主な職務内容は、健康チェック、通院付き添い、服薬管理、健康指導等々です。ベッドでの寝たきり生活や経管栄養の方もなく、点滴や注射あるいは吸引・酸素吸入等々の処置は年間をとおしても極わずかで、夜勤も日曜・祝日勤務もありません。

施設勤務が初めての方も、安心して働ける職場です。



住所：〒315-0028  
石岡市半ノ木 11461  
TEL：0299-24-2871

## ナースセンター求人施設の紹介

### 医療法人社団 白峰会 湖南病院

筑波山から西へ 20 数キロ、秋葉原まで電車で最短 1 時間 15 分に位置する田園地帯の都市、下妻市を中心とする半径 10 キロ圏で最大の病院です。病床数は 126 床で、一般病棟 49 床、障害者病棟 51 床、療養型回復期リハビリテーション病棟 26 床で運用しています。下妻市の急性期医療を担う中心的病院として、年間 350 件の救急車を受け入れると共に、人工関節置換術等の整形外科手術や内視鏡下外科手術など、年間 400 件前後の手術を行っています。

リハビリスタッフの大幅拡充を推進する一方、看護部の充実を図っています。これまでは奨学金制度の運用により准看護師、看護師の育成を図ってきました。託児所に加え、看護助手など手厚い看護補助体制を取っています。看護師数の拡充に加え、急性期病棟にふさわしいレベルを目指し、院内・院外研修を充実させる方針です。

また弊会傘下には入所 100 名、デイケア 80 名定員の介護老人保健施設しろかねがあります。法人全体として年内着工予定のデイサービス施設を含め、地域貢献を目標に進んでいます。



住所：〒304-0056  
下妻市長塚 48-1  
TEL：0296-44-2556

## 被災3県における求人情報について

平成 23 年 3 月 11 日の東日本大震災の発災以降、被災 3 県（岩手県、宮城県、福島県）においては、看護職員の確保が困難な状況が続き深刻な問題となっています。

現在、全国のナースセンターでは、被災県の看護職員確保支援のために連携・協力しておりますが、被災県内で現在看護職員が不足している医療機関等の求人情報を特設情報として以下のホームページに掲載しております。

掲載された求人への就業を希望される方、詳細情報をお知りになりたい方は、それぞれの求人情報の担当ナースセンターもしくはご登録のナースセンターへご連絡ください。なお、求人情報は随時更新いたします。

◎被災3県の求人情報掲載ホームページ

<https://www.nurse-center.net/nccs/>

#### ◆岩手県ナースセンター

〒020-0117 盛岡市緑が丘 2-4-55 岩手県看護研修センター 1 階 岩手県看護協会内  
TEL：019-663-5206

#### ◆宮城県ナースセンター

〒980-0871 仙台市青葉区八幡 2-10-19 宮城県看護協会内  
TEL：022-272-8573

#### ◆福島県ナースセンター

〒963-8871 郡山市本町 1-20-24 福島県看護協会内  
TEL：024-934-0500



#### 【編集・発行】

〒310-0034 茨城県水戸市緑町 3-5-35 茨城県保健衛生会館 1F

公益社団法人 茨城県看護協会・茨城県ナースセンター

編集担当：菊池

☎ 029-225-8572 e-mail [ibaraki@nurse-center.net](mailto:ibaraki@nurse-center.net)

看護職員電話相談専用ダイヤル ☎ 029-221-7021

中央ナースセンター URL <https://www.nurse-center.net/nccs/>